

「いちご一会とちぎ国体」準備理事会（第1回）概要

1. 日 時 令和3年9月4日（土） 午前10時より
2. 場 所 栃木県ライフル射撃場（出席者13人 委任者4人）

3. 議事概要

（1）理事長挨拶

（2）競技会場配置

- ・競技会場の配置図に基づいて各種検討がなされました。特に用具検査における女子選手に対する配慮などがポイントです。
- ・また、救護所なども女性を対象とした環境が重要との意見が出されました。
- ・成績発表等も密にならないよう広い場所での工夫が必要等の意見が出されました。

（3）県内競技役員の配置と出役調査について

- ・国体競技実施に必要な競技役員についての配置と必要数が具体的に示された。
- ・特に、県内役員（栃ラ一般会員）としては補助員を除くと約30人の動員が必要である。
- ・今後EST（電子標的）のデータ活用や国体競技内容変更によって必要役員数は変わる可能性が出てくる。

（4）その他

- ・後日競技役員して栃ラ会員の出役意向調査を行う。
- ・国体競技日程案が示されました。特に栃木国体から導入される男女M i x 競技（AR M i x、BRJ M i x）について説明があった。
- ・大口徑担当者より10月17日（日）に予定されている秋季大会（100m大会：詳細HP参照）における手伝いの要請がありました……若干名が役員として出役します。
特に今回は競技の合間時間を利用してビームライフルとビームピストルの体験会を予定しているとのことです。（こちらも役員が出役します）
- ・競技役員として必要な役員養成（地方公認審判員）を年度内に行いたい。
- ・今後は定期理事会を開催することになりました。（第1日曜日を予定）

※その他多数の意見がありましたが、概要のみ掲載します。

（栃ラ会員の皆様方へ）

近々、来年の国体開催時に競技役員として出役可能な方の意向調査を行います。その際にはご協力をお願いいたします。